

公益社団法人 日本青年会議所	
近畿地区 滋賀ブロック協議会	
会長 杉橋 真和	
現 状 分 析	滋賀県は近畿で唯一人口が増加している地域であり、雇用状況も改善が進んでいる中、ブロック協議会への出向者数は減少傾向にありますが、ＪＣがハブとなり、県内企業と行政を結ぶことができれば、組織の拡大、地域の発展につながる大きな可能性を秘めています。
目 指 す べ き 状 態	<ul style="list-style-type: none"> ■ ブロック協議会の事業数と出向者数が会員数とバランスが取れている状態。 ■ 拡大担当者だけでなく組織のメンバー全てがＪＣの魅力を伝えることができる状態。 ■ 新たなビジネスモデルが誕生している状態。 ■ 若年層が普段の会話で政治の話題が出ている状態。 ■ 一人ひとりの安全保障への意識が高まり、地域の声として関係各所に届いている状態。
連 携 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 柔軟かつ開放的な組織改革を行うための事業の実施 組織改革会議から提案された改革プランを組み合わせることでブロック協議会が支援し、L O Mの組織改革をおこないます。 ■ 会員拡大の支援 組織に属する全てのメンバーが拡大に対して主体者となるよう、拡大する側の資質を向上することができる事業を開催し、各L O Mが行う会員拡大を支援します。 ■ 地域社会でS D G sを達成していくための事業の実施 S D G sへの取組みにおいて、実績のあるパートナーと連携を行うことにより、多様な企業、団体が積極的にS D G sを推進できるようにします。 ■ 選挙における各種討論会の実施 候補者の政策や生の声を届けることのできる場を設けるとともに、参加できなかった人に対しての配慮を行うことで、政策による政治選択への意識を向上します。 ■ 多面的な安全保障に関する国民的議論を巻き起こす事業の実施 異なる立場や年齢、性別の方が集まる場を設け、地域に合った安全保障の議論を巻き起こし、身近に迫る脅威を喚起します。
S D G s	【8】 【10】 【16】 【17】
政 策 手 法	<ul style="list-style-type: none"> ■ 柔軟かつ開放的な組織改革を行うための事業の実施 ブロック協議会が持続可能な組織であり続けるために、協議会の細則の検証と事業仕分けを実施することで、出向者メンバーの活力が溢れた魅力ある組織となります。 ■ 会員拡大の支援 ＪＣの魅力を余すことなく伝えるために、日本ＪＣ公認プログラムの受講を取り入れることで、拡大する側の資質向上による拡大が可能となります。 ■ 地域社会でS D G sを達成していくための事業の実施 持続可能な滋賀県を構築するために、中小企業、若年層を巻き込みS D G sを積極的に推進し、新たなビジネスモデルが生まれる環境を生み出します。 ■ 選挙における各種討論会の実施 政策による政治選択を実現するために、公開討論会開催を支援することで、若年層をはじめ参加者の当事者意識を高めます。 ■ 多面的な安全保障に関する国民的議論を巻き起こす事業の実施 地域から全国へ議論を巻き起こすために、地域に合った安全保障の議論を起こすことで、一人ひとりの主権者意識を向上します。
パ ー ト ナ ー	滋賀県内各L O M（推進協力）、日本ＪＣ（拡大支援）、滋賀県庁（推進協力） 滋賀銀行（政策協力）、滋賀県内大学生（政策協力） 特定非営利活動法人M i e l k a（実施支援）、滋賀県防衛協会（政策支援）